

一般社団法人 新潟県介護支援専門員協会

令和元年度 第2回災害対応研修 災害支援フォーラム

～被災地支援の実践から学ぶ～

12/12 (木)

13:30～ (13:00～受付)

会場：新潟ユニソンプラザ 4階 大会議室
新潟県新潟市中央区上所 2-2-2

会費： 会員 2,000円
非会員 4,000円
(新規入会者 2,000円)
災害支援活動員 1,000円

定員： 85名

行程： 13:00 受付
13:30 開会
13:40 講演1 大谷みち子氏
「原発地域で知っておくべきこととは」
14:40 講演2 河内崇典氏
「被災地域に求められる福祉の視点」
15:50 グループトーク
16:30 終了



Guest 河内崇典氏

NPO 法人み・らいず代表理事
一般社団法人 FACE to FUKUSHI 代表理事
一般社団法人 Collective for Children 代表理事
NPO 法人 edge 代表理事…他役職多数
2011年の東日本大震災以来、各地の災害現場で福祉支援活動を行う。2018年4月1日、災害関連死0を目指し、福祉防災サポートオフィス「未来」を設立、副代表に就任。各地のDWAT体制構築の支援や、平成30年7月豪雨災害後の社会福祉事業の復興などに携わっておられる。



Guest 大谷みち子氏

浪江町役場 健康保険課放射線対策係 保健師
福島第一原子力発電所事故による相談支援センターとして、放射線による正しい理解の啓発と相談及び支援策の提案をおこなっている。また、教育現場における放射線教育を紙芝居でおこなったり、子育て世代対象に「カフェ車座意見交換会」を展開している。帰還困難区域からの避難で自力再建した方が多い地域において、笑顔つむぐサロン通称「えがサロ」を開催し放射線の正しい理解と健康づくりに取り組んでおられる。

— 災害時にどう考えるか —

大きな災害が全国で毎年のように発生している近年、特にわれわれ介護支援専門員の専門性として求められるのは、発災直後の初動対応、なかでも生活機能の低下など二次的な被害をどう防止するかという視点だと思われます。支援をイメージすることは容易にできても、実践できるのかという不安があります。特に「対応力」に目を向けがちであるが、「受援力」についても大規模災害における支援の実際から学ぶ機会にしていきたい【災害支援フォーラム】を開催いたします。

※送付文不要

FAX 025-282-5151 (事務局行き)

12/12 「災害支援フォーラム」申込書

申込締切 令和元年11月20日(水)まで

送信日 月 日 (送信担当者名)

所属事業所名			
所属先住所 〒			
連絡先 TEL		FAX	
会員 (○・×)	会員番号	(ふりがな) 参加者氏名	災害支援活動員 は○を付けてく ださい

※受講料の納入方法については、受講決定時にお知らせ致します。

※決定通知後のキャンセルは、事務の都合上参加費を納入いただきますのでご注意ください。

※定員に達した場合には申込みを事前に締め切る場合がありますのでご了承ください。

※会員の方は会員番号を必ずご記入ください。

※入会ご希望の方は入会申込書もあわせてFAXしてください。

(入会申込書は協会ホームページからダウンロードできます)

※災害活動支援員登録書をお持ちでない方は事務局にお問い合わせください。

※決定通知は事業所へ発送となります。自宅宛に希望の方はその旨を明記し、自宅住所を記入

して下さい。

【連絡先】一般社団法人 新潟県介護支援専門員協会
〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所 2-2-2 新潟エリゾ 3階
TEL 025-281-5616 FAX 025-282-5151
E-mail info@caremanager-niigata.com
ホームページ <https://www.caremanager-niigata.com>